

授業概要

科目名	基礎英語Ⅱ						授業の種類	演習	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	1	単位	配当学年時期	1年	後期	
【授業の目的・ねらい】 この授業では医療の現場で患者対応の際に必要な基礎知識と英語コミュニケーションを学ぶことを目的とする。											
【実務者経験】											
【授業全体の内容の概要】 医療英語コミュニケーションの教科書を使用し、医療の現場における患者との基礎的な英会話をペアワーク、グループワーク、グループディスカッション等のアクティビティを通じて学習する。											
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 将来作業療法士として働く際に必要となる英語について、語彙力を中心に養う。語彙を学び、病院内で想定される場面に応じて対応できるよう、患者と接する際の基礎的な意思疎通のみならず、手続き、処置、検査についての簡単な説明を行うことができるようになる。											
回数	講義内容								準備物(教材)		
1	Chapter. 1ーイントロダクション、病院受付に関する単語を学ぶ								CDプレーヤー		
2	Chapter. 1 - 病院における受付での患者対応を学ぶ。ロールプレイング（受付係/患者）								CDプレーヤー		
3	Chapter. 2 - 病院の診療各科や専門分野の名称について学ぶ。								CDプレーヤー		
4	Chapter. 2 - 位置や方向に関する前置詞を学ぶ。患者への 病棟案内。								CDプレーヤー		
5	Chapter. 3 - 体の部分と痛みに関する表現を学ぶ。どこがどう痛むのかを表現する。								CDプレーヤー		
6	Chapter. 4 - I feel, I have等を用いて熱、吐き気等の基本的な症状についての表現を学ぶ。								CDプレーヤー		
7	Chapter. 5 - 過去形、過去完了形を対比する。								CDプレーヤー		
8	Chapter. 5 - 問診時に使用する表現を学ぶ。患者の既往歴や基礎的な病状について表現する。								CDプレーヤー		
9	Chapter. 6 - 問診(2) 頻度に関する表現を使用し、生活習慣やアレルギーの有無、現在の健康状態について尋ねる。								CDプレーヤー		
10	Chapter. 7 - 数の数え方、体重・身長、患者への指示方法について学ぶ。								CDプレーヤー		
11	Chapter. 8 - バイタルサインと測定する時の単位について学ぶ。								CDプレーヤー		
12	Chap. 12 - 骨の名称、治療や検査について説明する。								CDプレーヤー		
13	Chapter. 13 - リハビリ(1) リハビリテーションの場面の可動域・動きについての表現を学ぶ。								CDプレーヤー		
14	Chapter. 14 - リハビリ(2) リハビリに使う器具、リハビリの流れを患者に順序立てて指示&説明する。								CDプレーヤー		
15	学期末総復習								CDプレーヤー		
	定期試験										
【使用教科書・教材・参考書】 医療英語コミュニケーション Medical English Communication(SWEET) SWEET											
【準備学習・時間外学習】 授業を受けるにあたり、中学と高校の英語の復習をしておきましょう。 オンラインでの学習（リスニング、文法など）が可能です。											
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期試験のみ実施とし、 60点以上の場合に科目を認定する。											